

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
編集者：代表幹事 高橋 賢一  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878

### 登録有形文化財(満天星亭) どうたん亭を訪ねて

### 日本文化と 市文化財を守る 活動

平成二十五年十月五日(土)  
午前十時一十分(どうたん亭)駐車場  
集合 一時間三十分(静かな時間  
を過ごした。参加者14名感動した  
一日でした。このまじろ時をそして  
時間をくれた神様に感謝します。  
登録有形文化財(旧浅井家住宅(離れ))  
所在の場所 震ヶ丘298号地  
構造 木造 2階建 瓦葺 建築面積  
春・夏・秋・冬を通じて憩の  
場としては最高である。



2013.10.05

▲登録部分(登録有形文化財)となっている  
上屋部分を切妻造・檼瓦葺として、合掌造の  
急勾配の下屋部分はカラーアースト葺きとなっている。



2013.10.05

ゆく河の流れは絶えずして、しかも  
もとの水にあらず。 方丈記

つれづれはるまじに日暮らし、徒然草、  
硯にむかひて。



2013.10.05

▲母屋1階(客間)産杖を利用した接待セット。

どうたん亭の母屋は、  
陶磁器輸出業を営ん  
でいた浅井竹五郎氏の住  
宅の離れとして昭和17年  
に建てられました。  
岐阜県吉城郡坂下町  
(現飛騨市)にあたる  
保良年(1723年)建築  
の合掌造民家を秘蔵  
したもので、樹葉に際して  
3階建てを2階建てに  
改造し、山荘風の近代教  
代数寄屋建築に再構  
築されています。  
庭園は、謡曲紅葉時を  
モチーフにした幸福(松竹梅)  
の中で、鶴(飛び石)と枯れ  
池(と池)と(築山)が群れ  
遊ぶ様子が表現され  
ています。



2013.10.05



2013.10.05

▲北門から敷石を歩く。